市長表敬、再会喜ぶ

フルートカルテット・ベルリン

きょうチャリティーコンサート

宇部日報
2009
8月8日

ドイツのマグデブルグ交響楽団の首席フルート奏者の古賀敦子さんとベルリンフィルハーモニー管弦楽団などの弦楽奏者三人が、八日のチャリティーコンサート「フルートカルテット・ベルリン」を前に七日、久保田后子市長を表敬訪問した。

美しい音色に聴き入る久保田市長と演奏するメンバー（市役所で）

古賀さん、バイオリンのゾハール・レルナーさん、チェロのイータイ・ケンさん、ピオラのアンナ・ブシュエフさん、光永博文コンサート実行委員長、木下俊夫同事務局長が訪れた。

奏者たちはこれまでに数回、宇部で公演した際、久保田市長と面識があり、久しぶりの再会を喜んだ。市長に就任したことを知り、急きょ、市長室でモーツァルトのフルート四重奏曲第一番を演奏し祝福。久保田市長は熱心に耳を傾けた後「素晴らしい演奏で市民を楽しませてください」と述べた。

コンサートは、八日午後六時から宇部市の記念会館で開かれる。翌九日、その収益金で市内の小・中学生を招待し、同所で午前十時半と午後二時の二回、同じメンバーによる演奏会を開く。当日の入場が可能。九日は小・中学生は無料、保護者は、会場で千円支払う。（佐野）

とくさがみね自然体験プログラム

9月5、6日 阿東町

県十種ケ峰青少年野